

生徒心得

西仙北高等学校の生徒は、向学・友愛・強健の建学の精神のもとに、自立の精神を養い、勤労と責任を重んじ、協調の気風を培い、豊かな個性の確立に努めて、将来有為な社会人となることを誓います。

「生徒心得」はこの理念を受けて、皆さんが学校生活を理想と誇りを持って学び、自らを鍛え、良識と責任ある行動をし、共に豊かに努力していくための目標です。このことを念頭に置いて充実した毎日を送るよう自ら努めましょう。

1. 生活目標

1. 「当たり前」のことをきちんとしよう。【挨拶・時間規律・整容】
2. 決めたことを実行し、振り返って見直し、次の行動へつなげよう。
3. 「新しい自分」を追い求め、何にでも一生懸命に取り組もう。
4. 社会の一員としての自覚をもち、何を為すべきか考えよう。

2. 校内外の生活について

- (1) 校内外の生活は社会のルール・公共のマナーを守り、常に本校生徒として品位ある行動をとろう。
- (2) 礼儀正しく、ていねいな言葉遣いを心掛けよう。
- (3) 学習・部活動・生徒会活動・奉仕活動に積極的に取り組もう。
- (4) 互いに高め合う友人をつくり、さわやかな交友をしよう。
- (5) 交通安全等に心掛け、安全で健康な生活を送ろう。
- (6) 時間を守り、欠席・欠課・遅刻・早退のない生活をしよう。
- (7) 公共物はていねいに利用しよう。
- (8) 清掃美化に努めよう。
- (9) 無断外泊、深夜外出、不健全娯楽施設の出入り、不良交遊等はしないようにしよう。
- (10) 身分証明書は、常に携帯しよう。

3. 学習について

- (1) 始業前に学習に取り組む準備を整えておこう。
- (2) 授業には意欲を持って取り組もう。
- (3) 教科書等は、いつも携帯し、学習の場、学習用具はいつも整理整頓しておこう。
- (4) 家庭学習を毎日やり、学習を深めよう。
- (5) 指示された提出物は期限までに提出しよう。

4. 整容等について

- (1) 登下校や学校行事では、本校所定の制服をきちんと着用しよう。
制服と略装の衣替えは、生徒指導部から連絡されます。
- (2) 制服の左襟に学年で定められた指定章をつけよう。
- (3) 頭髪等は清潔でさわやかに、自然な姿を心掛けよう。
- (4) 化粧はしない。アクセサリー類は身につけないようにしよう。
- (5) カバン・雨具・コート類・履物・靴下等はさわやかで品のある物を使用、着用しよう。
体育着・校内外ズックは本校指定のものを使用しよう。

5. 考査心得について

- (1) 常に学習を積み重ね、全力で考査を受ける心構えを持とう。
- (2) 考査心得を守り、不正行為をしてはいけません。

6. 懲戒について

西仙北高等学校生徒として望ましくない行為をした生徒に対しては、校則第20条の精神にのっとり、社会のルールを守ることを身につけさせ（遵法精神）、自己の行為に対する責任を認識させ（自律と責任）、よりよい人間を形成するために、校長が懲戒を加えることがあります。

懲戒は、職員会議を経て校長が決定し、本人と保護者に申し渡します。
常に正しい判断をもって自己の行動を律し、向上していこう。

7. 生徒心得の改正について

生徒心得の改正が必要な場合には、生徒指導部と特別活動部で取り上げて検討し、職員会議に提案、審議を経て校長が決定します。

8. 生徒指導関係事項

1. 制服

(1) 制服は次のとおり指定します。

(男子) 紺ブレザー・ズボン、ワイシャツ、ネクタイ、セーター、学校指定のベルト
(略装) 紺ズボン、開襟シャツ、セーター、学校指定のベルト

(女子) 紺ブレザー・スカートまたはスラックス、ブラウス、リボン、セーター
学校指定のベルト (スラックス着用時)
(略装) 紺スカートまたはスラックス、開襟ブラウス、セーター
学校指定のベルト (スラックス着用時)

(2) 夏季間の服装は、本校指定の略装を着用します。(衣替えは年度ごとに連絡されます。)

(3) 儀式の際(入学式・卒業式・学校が必要と判断した場合)は、スラックスを履く場合は白・黒・紺いずれか一色で、短すぎない靴下(ワンポイント可)を、スカートを履く場合は黒色ストッキングまたはタイツを着用します。

(4) 平素は、スラックスを履く場合は白・黒・紺いずれか一色の靴下(ワンポイント可)を着用します。スカートを履く場合は肌色または黒色のストッキングまたはタイツか、白・黒・紺いずれか一色(ワンポイント可)で、短すぎないソックス・ハイソックスを着用します。

2. 届出事項

次の事項については、保護者と本人連名のうえ提出、又は口頭で関係職員に届出をします。

(1) 欠席等について

- 欠席・欠課・遅刻・早退(口頭)
- 1週間以上の欠席(口頭・病欠の場合は診断書を提出)
- 感染症(感染症診断報告書を提出)
- 忌引(口頭 父母7日、祖父母兄弟姉妹3日、おじ・おば・曾祖父母1日)

(2) 保護者・下宿等について

- 保護者氏名(住所)変更(書式届出)
- 下宿する場合(書式届出)

(3) その他

- 公共物破損(書式届出)
- 免許取得(書式届出 普通・準中型自動車)
- 盗難・紛失(書式届出)
- 携帯電話等の持ち込み(書式届出)
- 自転車通学(書式届出)

3. 願出許可事項

次の事項については、保護者と本人連名のうえ、書式を提出して願い出て、校長の許可を得ます。

(1) 身分等について

- 退学許可願
- 休学許可願
- 復学許可願
- 再入学許可願
- 転入学許可願
- 転学許可願

(2) 考査・成績について

- 追考査受験願
- 単位追認考査受験願

(3) 生活面について

- アルバイト許可願
願出者の目的や職種、時間、安全面などを生徒指導部で検討し、校長が許可します。
働く体験を通して、尊さや責任・協調・ルールなどを学ぼう。
- 異装許可願
- 旅行・キャンプ・登山の許可願

(4) 交通関係について

- 自動車学校入校許可願(普通または準中型自動車免許取得目的)
3年2学期中間考査終了後から、願出者を生徒指導部で検討し校長が許可します。
自動車学校へは放課後と長期休業中、休日を利用し、考査前1週間は学習のため通うことはできません。また取得後は、卒業まで運転できません。

(5) その他

- 校地内、校内での掲示物・配布物等は、関係職員に申し出て校長の許可が必要です。

4. 懲戒

(1) 懲戒の種類

① 退学

校則第20条5項により、本校の教育では指導できかねると判断された生徒に適用します。

② 停学

一定の期間出席を停止して指導を要すると判断された生徒に適用します。

③ 訓告

軽率で望ましくない行為や言動を戒め諭す指導を要すると判断された生徒に適用します。

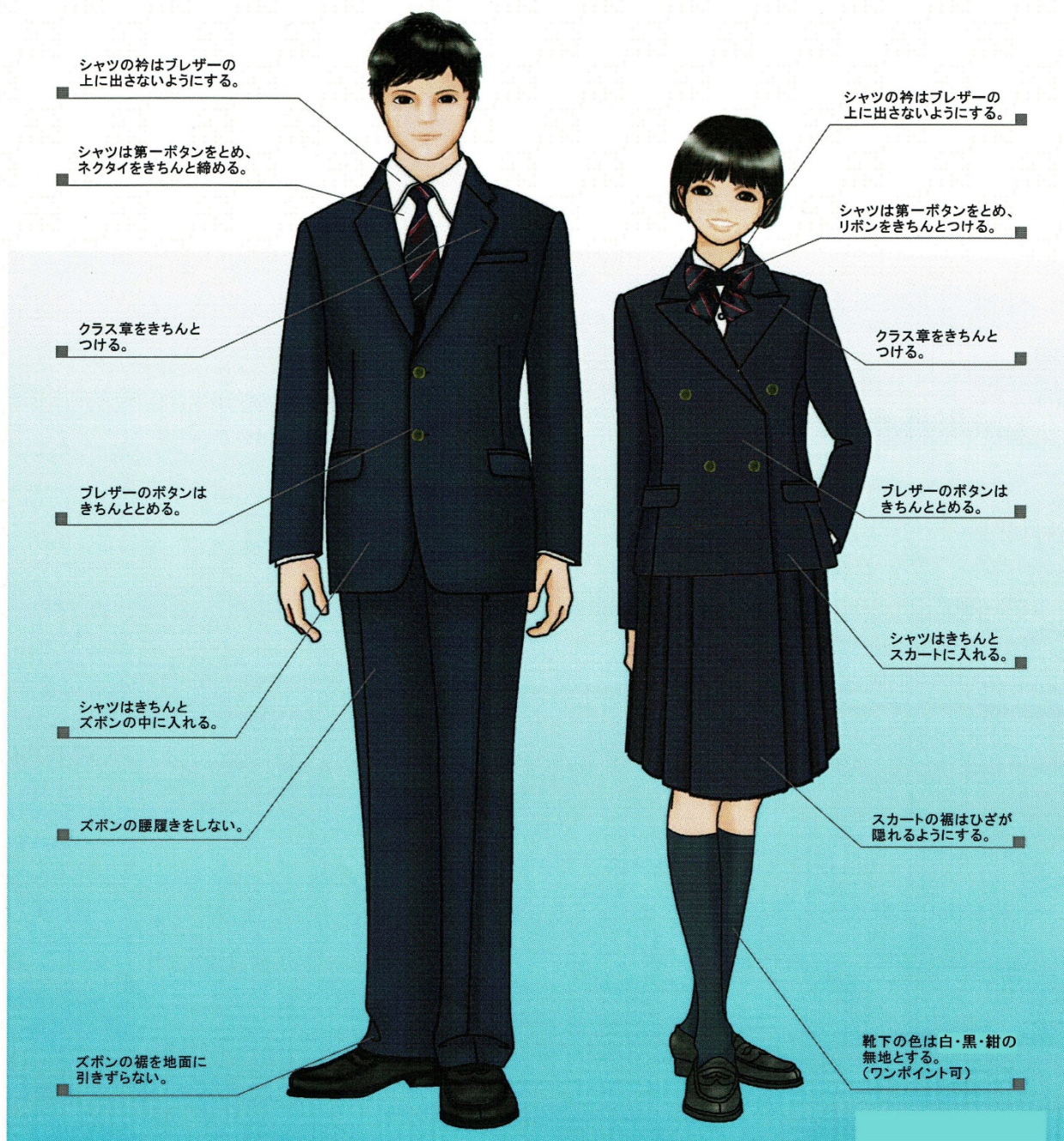
(2) 懲戒の適用

- ① 生徒心得の目標に反して懲戒を要すると判断された場合。
- ② 社会のルールに違反して懲戒を要すると判断された場合。
- ③ 交通関係等の願出許可事項に違反して懲戒を要すると判断された場合。
- ④ 考査心得に違反して懲戒を要すると判断された場合。

(3) その他

教頭、生徒指導主事、学年主任等の厳重注意もあります。

制服はあなたの心を映す鏡です



(男子) 紺ブレザー・ズボン、ワイシャツ、ネクタイ、セーター、学校指定のベルト

〈略装〉 紺ズボン、開襟シャツ、セーター、学校指定のベルト

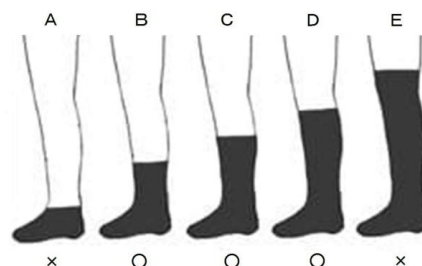
(女子) 紺ブレザー・スカートまたはスラックス、ブラウス、リボン、セーター

学校指定のベルト (スラックス着用時)

〈略装〉 紺スカートまたはスラックス、開襟ブラウス、セーター

学校指定のベルト (スラックス着用時)

靴下の色は白・黒・紺の無地で丈の長さはB～Dとする



【男子】

正しい髪型について

【女子】



【男子】

- ・もみあげは耳たぶの位置までとする
- ・前髪は目にかからず、横は耳にかからない程度の長さにする
- ・パーマはしないこと
- ・襟足はまっすぐ立って衿にかからない程度にする

※染髪は問題外です

【女子】

- ・前髪は目にかからない程度の長さにする
- ・パーマはしないこと
- ・肩より伸びている場合は結ぶ
- ・化粧はしない

※染髪は問題外です

